

2021年12月20日

「社員供養碑完成式典」の催行について

株式会社オオバでは、2022年10月に操業100周年を迎えるにあたり、100周年事業の一環として、先人社員に感謝を表していく場として「社員供養碑」を完成させ、完成式典を催行しました。

1. 催行日 2021年12月10日（金）

2. 建立場所 麻布山善福寺 東京都港区元麻布1丁目6番21号

※麻布山善福寺は、平安時代の天長元年（824年）、唐に渡り真言を極めて帰国した弘法大師によって、真言宗を関東一円に広めるために高野山に模して開山されました。都内では金竜山浅草寺につぐ最古の寺院といわれています。

3. 辻本社長挨拶概要

「オオバが、まちづくりの先駆的存在として、多種多様なまちづくりをワンストップで対応できるソリューション企業となれたのは、創業者大場宗憲氏および多くの先人のみなさんの貢献によるものです。

その貢献に対する称賛と奉謝、そして供養の気持ちを形にするために、創業百年を迎えるに際してこの供養碑を建立することにしたものであり、オオバは、社是にある誠、積極進取、和の精神をこれからも大事にするとともに、社員を大切にできる会社であり続けたい。

今後も起こるであろう様々な困難を社員一丸となって乗り越え、明日を築き、輝くオオバを次世代につなぐために堂々と歩み続けることを約束する。」

【式典の様子】



以上